

**令和3年度 広島県管理河川大規模氾濫時の減災対策協議会
西部建設事務所管内【西ブロック】**

議事概要

日 時：令和3年6月8日（火）15：15～16：00

方 法：web会議

出席者：別紙出席者一覧のとおり

【決定事項】

- ・令和3年度からの「広島県管理河川大規模氾濫時の減災に向けた取組方針」について了承した。
- ・規約の改正をした。

【主な議事要旨】

- ・議題1) 今までの取組状況について
（事務局）資料1により、これまでの取組状況について説明
- ・議題2) 令和3年度以降の取組方針等
（事務局）資料2により、令和3年度以降の取組方針（案）について説明
- ・議題3) 規約改正
（事務局）資料3-1, 3-2により、規約の改正について説明
- ・議題4) 情報提供
（事務局）資料4により、ダム部会の報告
中小河川の浸水想定区域図の作成スケジュール等について補足

【意見交換等】

（安芸高田市）

- 有事に対して平時から備えることが重要であり、小中学校での出前講座等の取組を強めていきたい。

（府中町）

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、水防訓練等が実施できていないところではあるが、コロナ禍の中でも、現実に合わせて対応が必要となる。
- 関係機関と連携しながら取り組んでいきたい。

(海田町)

- 各構成機関の取組状況については、連携を図るためにも、県内の状況を取りまとめで共有していただきたい。
- 上流から下流までが連携することが大切であり、シミュレーションも行っている。
- カメラや水位計の情報が重要となるので、情報共有をしてほしい。
- ホットラインによる連携強化を図りたい。

(熊野町)

- 出水期に向けて、気を引き締めて臨みたい。
- 河川の氾濫や土砂災害に対しては、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて訓練していきたい。

(坂町)

- 平成30年豪雨により大きな被害が発生したところであり、今後は被害を出さないよう、坂町では早期避難につながる対応を行っている。
- 関係機関と連携して、対策を進めていきたい。

(広島県土木建築局長)

- 危機管理型水位計や河川監視カメラについては、システムの更新等により、上流から下流までの情報が見られるようになっており、避難の判断に資する情報を提供している。
- 今後も、市町の職員や市民の方々の避難等に役立つ情報を提供していきたい。